

33 てんこく

(料金300円)

てんこくとは、印材に彫刻刀を用いて、文字や絵を彫り、印を作る活動である。

1 ねらい

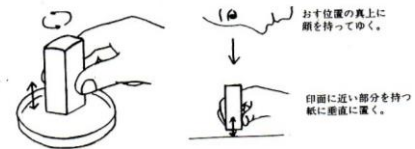
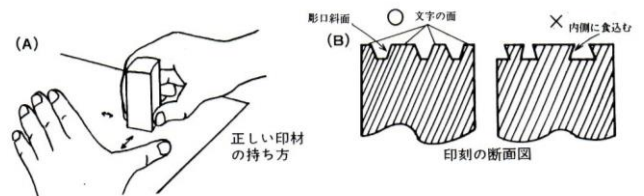
彫刻刀の扱い方を、緻密な作業を通して学習する。

2 対象及び最大人数 小学5年生以上 50人

3 所要時間 160分

4 準備

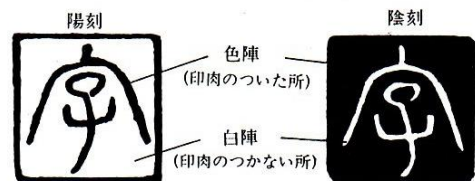
- (1) 材料 高麗石 (てんこく用)
- (2) 用具 彫刻刀、赤マジック、セロテープ、鉛筆、説明書セット (紙やすり、トレッシングペーパー、カーボン紙、ケント紙)



5 制作

- (1) 印面に赤マジックをぬる。
- (2) トレッシングペーパーに印面の形をとり、原稿を書く。
- (3) 印面にカーボン紙をのせ、その上に原稿の表を合わせ、テープで止めて裏側からなぞる。

- (4) 原稿の写した面を彫る。
 - 字を彫る・・・陰刻
 - 字の周りを彫る・・・陽刻



- (5) 試しに捺印し、よくないところを修正する。

※彫り間違えたら、もう一度紙やすりでこすり平らにする。

6 留意事項

- (1) こすり過ぎないように気を付ける。(角が丸くならないようにする。)
- (2) 彫刻刀を使うときは、十分気を付ける。
- (3) 文字を逆にして彫ることを忘れないように指導する。